

中国・四国地方		顧客や地元企業にセキュリティ対策を促すため、SECURITY ACTIONを宣言し紹介 株式会社アイ・エヌ・エス
宣言タイプ	★★	
業種	情報通信業	
従業員規模	21～50名	
業務のIT依存度	4	

きっかけ

当社の顧客にもセキュリティ対策を意識し、情報セキュリティへの取り組みを進めて欲しいという思いがあり、SECURITY ACTIONを共通の話題とするために、まず自らが宣言しようと考えた。

効果

- SECURITY ACTIONなどの話題をきっかけに、顧客の情報セキュリティへの関心度合いをキャッチできた。
- 関心の高い企業に向けて、研修やドキュメント整備など、セキュリティ関連のサービスを提案するきっかけとなった。



工夫

- 「情報セキュリティ5か条」は非常にわかりやすいため、まずは基本的な対策からはじめましょと、セキュリティ対策へのハードルを下げることで一歩踏み出せるように、セミナーなどで呼びかけている。
- 地域経済誌の連載で、県内のSECURITY ACTION自己宣言企業(二つ星)にインタビューして具体的な対策事例を収集、紹介する活動に取り組んでいる。

■企業紹介

時代の中で生まれる顧客ニーズに応えるべく、システム開発、公共システム事業などのあらゆる分野において高い提案力と技術力をもってサポートし、地域や社会に貢献できる企業として日々進化し続けています。

経営者・実施者のコメント



■経営者のコメント

今後も発展するAI・IoT、様々なクラウドサービスを利用するには、インターネットセキュリティが不可欠です。我々は、インターネットの重要性和共に、そこにある脅威に対抗できるよう企業活動を行っています。

■実施者のコメント

限られたリソースの中でセキュリティ対策を行うのは大変ですが、「何か1つでも対策すれば、確実に今より事故に合うリスクは低減する」という思いのもと、できることから1つずつ取り組むことを実践し、地域への発信や顧客への対策提案を進めています。



対策のポイント

チェック

- 情報セキュリティポリシーは自社サイトに公表済
- 「5分でできる！情報セキュリティ自社診断」を実施して対策状況を確認

宣言

- 社内では朝礼などで宣言したことを告知
- セキュリティ対策の重要性を話すきっかけとするため、顧客にSECURITY ACTIONの情報提供

宣言後

- オープン型セミナーを開催し、顧客を招き、必要性を伝えるとともにニーズを把握
- セキュリティ対策に取り組む企業にSECURITY ACTIONの基本対策やチェックを紹介